

注意

入札制度が変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がある法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札の際に、次の書面の提出が必要になりました。

(入札書ごとに必要です。)

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完・提出後の訂正は不可)。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

(よくある誤り)「陳述」欄「☐自己の計算において・・・ありません」の口のチェックは、「他人から資金の提供を受けて、当該他人のために入札に参加する場合等」にチェックするものです。金融機関から融資を受けて自己のために不動産を取得する場合には、チェックは不要です。



住民票

(個人の場合)

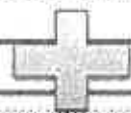
資格証明書

(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完不可)。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。



宅地建物取引業の免許証の写し (宅地建物取引業者の場合)

※有効期限内のものを提出してください。

(入札方法に関する問合せ)

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 10 月 1 日

仙台地方裁判所第 4 民事部

裁判所書記官 平 塚 秀 喜

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 21 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 10 月 28 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 10 月 30 日 午前 10 時 00 分 場 所 仙台地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 11 月 14 日 午後 3 時 00 分 場 所 仙台地方裁判所第 4 民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	別紙物件目録中, ☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 10 月 1 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	19,731,000 15,784,800	一括	3,946,200	102,146	25,239
1	6,637,000				
2	13,094,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 名取市田高字原 |
| | 地 番 | 6 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 2 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市田高字原 6 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 5 4 . 6 5 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 7月 7日

仙台地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 平 塚 秀 喜

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。



5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 名取市田高字原 |
| | 地 番 | 6 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 2 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市田高字原 6 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 5 4 . 6 5 平方メートル |



令和7年(ケ)第23号
令和7年3月18日受理
令和7年5月12日提出

現況調査報告書

仙台地方裁判所

執行官 佐々木 和志 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 名取市田高字原 |
| | 地 番 | 6 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5. 2 2平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市田高字原 6 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3. 8 2平方メートル
2 階 5 4. 6 5平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	3 枚目「その他の事項」記載のとおり		
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類: ☐ ある { 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 住居 (空き家) として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	3 枚目「その他の事項」記載のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 ☐ ある [保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

■ 物件1について

物件1は南西側で名取市所有の62番13の公衆用道路に接面している。この道路は市道で建築基準法42条1項1号道路である。

■ 物件2について

屋根の上に所有者の設置した太陽光発電装置のパネルが設置されている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ B (所有者Aの父)	本物件所有者Aの父です。物件2には、以前はAが家族と住んでいたのですが、離婚してAも実家である私の家に戻ってきたので1年くらい前から空き家になっています。調査期日を連絡してもらえば、私かAが立ち会うようにします。都合がつかないときは何らかの方法で室内に入ることができるようにします。(電話による陳述) 本日の調査にはAが立ち会う予定だったのですが、病気で来られなくなりましたので代わりに私が物件2の鍵をAから預かり、立ち会うことになりました。 物件2の屋根の上にある太陽光発電装置のパネルは、建築時にA自身が設置したと聞いています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年3月21日 (金) 13 : 30 - 13 : 50	名取市役所	名取市に建物間取図等の資料請求 (3/25資料受領)
R7年3月21日 (金) 15 : 00 - 15 : 10	物件所在地	物件確認、写真撮影
R7年3月26日 (水) 9 : 20 - 9 : 30	仙台法務局	物件及び周辺土地の全部事項証明書受領
R7年4月9日 (水) 14 : 30 - 15 : 40	物件所在地	物件確認、写真撮影、近隣住民より占有状況等聴取、 評価人帯同、解錠を試みるも不奏功
R7年4月10日 (木) 14 : 00 - 14 : 10	執行官室	B (所有者Aの父) より占有状況等聴取 (電話による 聴取)
R7年4月24日 (木) 14 : 00 - 14 : 40	物件所在地	Bの持参した鍵で解錠を試みるも不奏功、評価人帯同
R7年4月28日 (月) 11 : 30 - 12 : 10	物件所在地	写真撮影、立入調査、間取確認、Bより占有状況等聴 取、評価人帯同
(特記事項) ■ 令和 7 年 4 月 2 8 日 目的物件は不在が予想されたので、立会人を同行して臨場した。 ■ 令和 7 年 4 月 9 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 C を立ち会わせ、技術者に解錠を試みさ せたが、解錠することができなかった。 □ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

公図写

120-6
73-1

67-10
67-9

135-1

(座標値種別：図上測定)

+3510.348



地区外

地区外

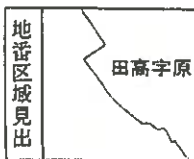
62-9
物件1

A4判に縮小

+3385.348

(座標値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyuoki2011.par)による修正がされています。



部 分	所 在	名取市田高字原					地 番	62番9			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲 三	座標系 番号又は 記号	X	分類	地図(法第 1 4 条第 1 項)			種類	地籍図
作 成 年 月 日	昭和61年8月				備 付 年 月 日 (原図)	昭和63年11月4日			補 記 事 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年2月21日

仙台法務局名取出張所

地図整理番号：M06610

登記官

(1/1)

(6枚目)

登記年月日：平成30年05月5日

これは図面に記されている内容を証明した図面である。
令和7年2月21日 仙台法務局名取出張所

(7枚目)

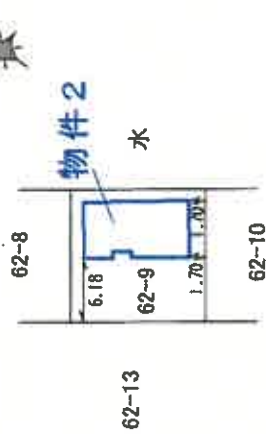
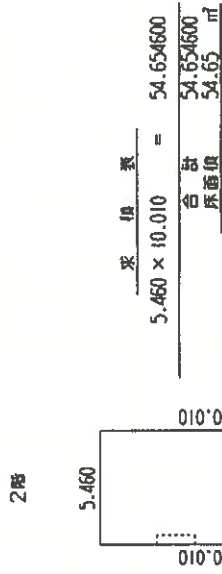
登記官

地図整理番号：M06611

各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号	62番9
建物の所在	名取市田高字原62番地9



(日経地産)

A4判に縮小

作成者	縮尺 1/250	申請人	縮尺 1/500
-----	----------	-----	----------

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)



※ 建物の配置は水平投影を基に作成

土地建物位置関係図

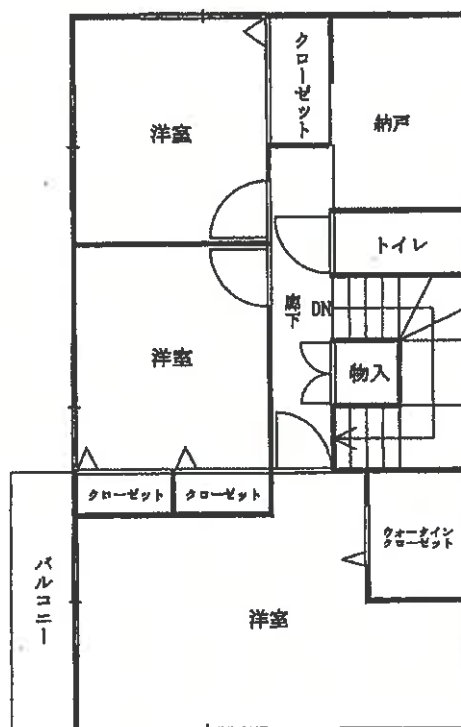
縮尺 1 : 250

物件2



1階

凡例
←○ 写真(撮影場所)



2階

建物間取図

(9枚目)

縮尺 1/100

写真①



写真② 以下、物件2の内部の状況



写真③



写真④



令和 7 年 (ケ) 第 23 号

令和 7 年 4 月 28 日 現地調査

令和 7 年 5 月 13 日 評 価

仙台地方裁判所第 4 民事部 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

江 澤 亜 樹

第1 評 価 額

一 括 価 格	
金 19,731,000 円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金 6,637,000 円
物件2(建物)	金 13,094,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積		
番 号	特 記 事 項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R 東北本線「名取」駅の北西方・道路距離約 1.7 km (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	平成 29 年に民間により造成・分譲された小規模住宅団地であり戸建住宅が建ち並ぶ。 街路条件は幅員約 6m 舗装市道（野来 12 号線）が標準。団地内の標準的街路であり、系統・連続性は普通。1.5 km 圏内（道路距離）に小・中学校があり、東方の県道仙台館腰線沿いには、ショッピングセンターその他大型店舗や飲食店等が建ち並んでおり、各種施設への接近性は普通。団地内では道路・画地の配置は整然としており、住環境は普通。名取市の洪水・土砂災害ハザードマップによれば、本物件上には浸水の想定はないものの、北東側至近が 0.5m 未満、若しくは 0.5m 以上 3m 未満の浸水が想定されている。また、新幹線高架に近接する他には、自然的災害、公害、危険・嫌悪施設等はない。 標準的画地は規模 170 m²程度（間口 13m、奥行 13m）、南西向きの戸建住宅地である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 工業地域 指定：60% 指定：200% なし
画 地 条 件	地 積 間 口 ・ 奥 行 形 状 地 勢 街路接面状況 そ の 他	165.22 m ² 約 12.9m×約 12.8m 正方形 平坦 一方路画地 特になし
接 面 道 路 の 状 況	南西側約 6m、市道、舗装有、等高 建築基準法上：法第 42 条 1 項 1 号該当	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件 2 の建物敷地等として利用されている。	
供給処理施設	上水道 あり 下水道 あり ガス配管 なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に当該施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

埋蔵文化財の有無	周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。
土壌汚染の有無	現地調査や各種資料等を勘案する限度において、土壌汚染の徴表は認定し難い。
特記事項	なし

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物：家屋番号 62 番 9	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	平成 30 年 5 月 25 日新築 約 7 年 約 23 年
構 造	木造スレートぶき 2 階建	
仕 様	外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	サイディング ビニールクロス ビニールクロス フローリング 電気・給排水・衛生設備・太陽光発電システム（特記事項参照） 特になし
	（注）建物に付属する各種住宅設備については、動作確認まではできないため、使用可能か否かについては不明である。	
床面積（現況）	延 108.47 m ²	
現況用途等	現況用途 間 取 り	居宅 別添間取図のとおり
品 等	中位	
保守管理の状況	普通	
建物の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり	
特記事項	・ 建築後約 7 年であるが目立った汚れ、損傷箇所はない。 ・ 太陽光発電システムは資料がないことから詳細は不明であるが現地で確認した内容は次のとおりである。 パワーコンディショナ…KP40K2-KS-A ・ 本物件について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析・調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	103,000	1.00	165.22	1.00	17,018,000

ア 標準画地価格（公示価格等との規準をもとに査定）

地価公示地 名取-9

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 規準とした価格
 $106,000 \text{ 円/㎡} \times 101.5/100 \times 100/100 \times 100/104 = 103,000 \text{ 円/㎡}$

◇ 時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：道路方位（南）0

◇ 地 域 格 差：街路 0、交通接近 1、環境 3、行政的 0

イ 個別格差：概ね標準的画地であるため格差なし ±0（1.00）

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建 物 価 格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建 物 価 格 (円) ア×イ×ウ
2	212,000	108.47	0.69	15,867,000

ウ 現 価 率

- ・ 経過年数 7 年、経済的残存耐用年数 23 年、観察減価率 10%、残価率 0%により現価率を査定した。

◇ 現価率： $0.69 = \{0 + (1 - 0) \times (23 \text{ 年} / 30 \text{ 年})\} \times (1 - 0.10)$

2 評価額の判定

前記により求めた各価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	17,018,000	1.00	0.35	法定地上権	5,956,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：上記物件番号の土地の100%の範囲とした。

ウ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記のとおりと判断した。

(2) 評価額（内訳価格及び一括価格）

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	17,018,000	－ 5,956,000		1.00	0.60	6,637,000
2	15,867,000	＋ 5,956,000	1.00	1.00	0.60	13,094,000
一括価格（合計）						19,731,000

ウ 占有減価修正：修正の必要はないものと判断した。

エ 市場性修正：修正の必要はないものと判断した。

オ 競売市場修正：「評価の条件」記載の、不動産競売市場の特殊性を考慮した。

※ 算定結果については千円未満四捨五入の処理を行った。

第6 採用した地価公示標準地等の概要

地価公示地〔名取－9〕

所 在：名取市田高字南553番
価 格：106,000円/㎡
位 置：JR東北本線「名取」駅の北方道路距離約1.5km
価 格 時 点：令和7年1月1日
地 積：224㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水道
接 面 街 路：南側6m市道
用途指定等：第1種住居地域（建蔽率60%、容積率200%）
地域の概要：一般住宅、アパート等が建ち並ぶ住宅地域

第7 附属資料

- 1 位 置 図（国土地理院地図）
- 2 法第14条第1項地図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図

以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 名取市田高字原 |
| | 地 番 | 6 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 2 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市田高字原 6 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 5 4 . 6 5 平方メートル |

120-6
73-1

67-10
67-9

(座標値単位：図上測定)

+3510.348



地区外

地区外

62-9
物件 1



COPY

COPY

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

請求部分	所在	名取市田高字原				地番	62番9			
出力 寸法	1/500	精度 区分	甲三	座標系 番号又は 記号	図例	地籍法第4条第1項	種類	地籍図		
作成 年月日	昭和61年8月			測量 年月日 (記号)	昭和63年11月4日			補記 事項		

これは地図に記録されている内容を証明し、書証である。

令和7年2月21日
仙台法務局名取出張所
登記官

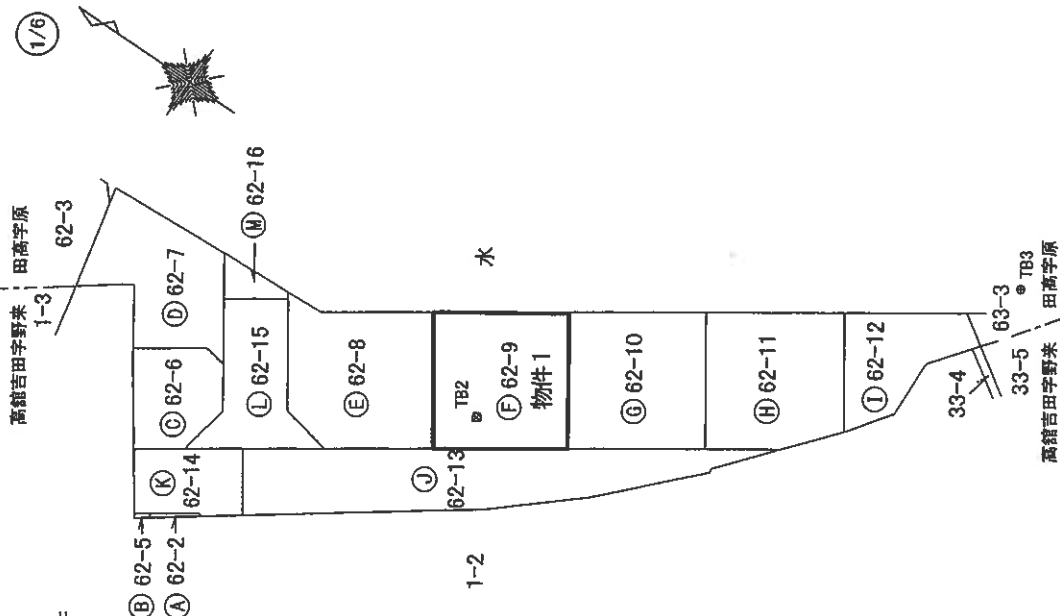
地図整理番号：M06610
(1/1)

A3をA4に縮小 (71%)

62-2,
62-5~62-16

土地の所在

图
体
全



凡 例	
田	コンクリート杭
☒	プラスチック杭
□	メタルプレート
⊕	鉄 杭
⊙	計算点・その他

測地系		基準点		基準点の名称及び座標値			
		既知点	座標変換	点名	X座標	Y座標	備考
世界測地系・測地成果2011	無し	電子基準点	無し	仙台	-193399.393	-6878.411	
世界測地系・測地成果2011	無し	電子基準点	無し	仙台太白	-200441.633	6796.248	
世界測地系・測地成果2011	無し	電子基準点	無し	亶理	-218717.641	938.492	
世界測地系・測地成果2011				T-0	-201930.632	3365.682	金属版 方向角附付点(98°-WGS)
世界測地系・測地成果2011				T-1	-201696.284	3371.465	金属版 新設多角点(98°-WGS)
世界測地系・測地成果2011				T81	-201918.627	3403.364	ブラ坑 新設多角点(TS)
世界測地系・測地成果2011				T82	-201866.166	3443.787	新設多角点(TS)
世界測地系・測地成果2011				T83	-201900.957	3482.762	新設多角点(TS)
世界測地系・測地成果2011				T84	-201953.963	3451.636	新設多角点(TS)

測量年月日	平成29年 1月14日	平面直角座標系	第X系
-------	-------------	---------	-----

者成作

土地與國家關係

(平成 29 年 1 月 16 日作成)

人 附 申

縮尺 1/500

A3をA4に縮小 (71%)

登記年月日: 平成29年1月24日

地積測量図

地番	62-8, 62-9 62-15, 62-16
土地の所在	名取市田高字原

座標求積表

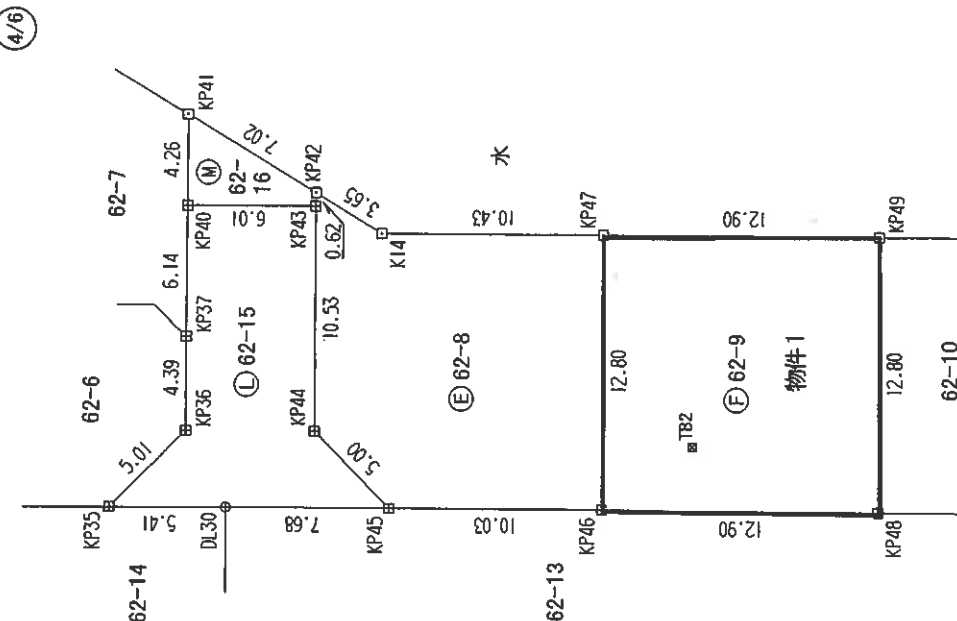
地番	座	X_n	Y_n	$(X_{n+1} - X_n)Y_n$
KP42	測点	-201844.851	3443.247	11335.169124
KP43		-201845.206	3442.727	-21985.254622
KP44		-201851.237	3434.095	-37610.208440
KP45		-201858.158	3433.205	-45143.212545
KP46		-201864.386	3438.947	-3105.369141
KP47		-201857.061	3449.451	54804.877488
K14		-201848.498	3443.479	42044.878590
	借面積			340.880454
	面積			170.4402270
	地積			170.44

地番	座標	X_n	Y_n	$(X_{n+1} - X_n)Y_n$
KP47		-201857.061	3449.451	11234.861907
KP46		-201864.386	3438.947	-61588.101823
KP48		-201874.970	3446.323	-11224.674011
KP49		-201867.643	3456.830	61908.368470
借面積			330.454543	
面積			165.2272715	
地積			165.22	

物件1

地番	62-15	X_n	Y_n	$(X_{n+1} - X_n)Y_n$
測点				
KP35		-201845.410	3425.718	-12195.556080
DL30		-201849.855	3428.814	-36852.892872
KP45		-201856.158	3433.205	-4744.689310
KP44		-201851.237	3434.095	37610.208440
KP43		-201845.206	3442.727	37759.829736
KP40		-201840.269	3439.298	4887.242458
KP37		-201843.785	3434.258	-20694.838708
KP36		-201846.295	3430.655	-5574.814375
借面積			194.489289	
面積			97.2446445	
地積			97.24	

地番	座標	X_n	Y_n	$(X_{n+1} - X_n)Y_n$
測点	KP40	-201840.269	3439.298	-25347.626260
	KP43	-201845.206	3442.727	-15774.575114
	KP42	-201844.851	3443.247	25376.730390
	KP41	-201837.836	3442.802	15774.918764
	借面積		28.447780	
面積		14.7238900		
地積				14.72



凡例
田 コンクリート杭
区 プラスチック杭
区 メタルプレート
⊕ 鉄杭
○ 計算点・その他

申請人	縮尺 1/250
-----	----------

作成者 土地家屋調査士	平成29年1月16日作成
-------------	--------------

登記年月日：平成30年6月5日

令和7年2月21日
仙台建設局建築課

建物図面

各階平面図

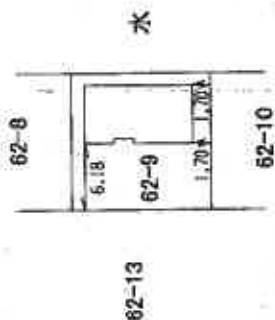
家屋番号 62番9

建物の所在 名取市田高字原62番地9

物件2

求積表	
5.460×5.460	= 29.811600
5.005×1.820	= 9.109100
5.460×2.730	= 14.905800
合計	53.826500
床面積	53.82 m ²

求積表	
5.460×10.010	= 54.654600
合計	54.654600
床面積	54.65 m ²



作成者
土地
測量

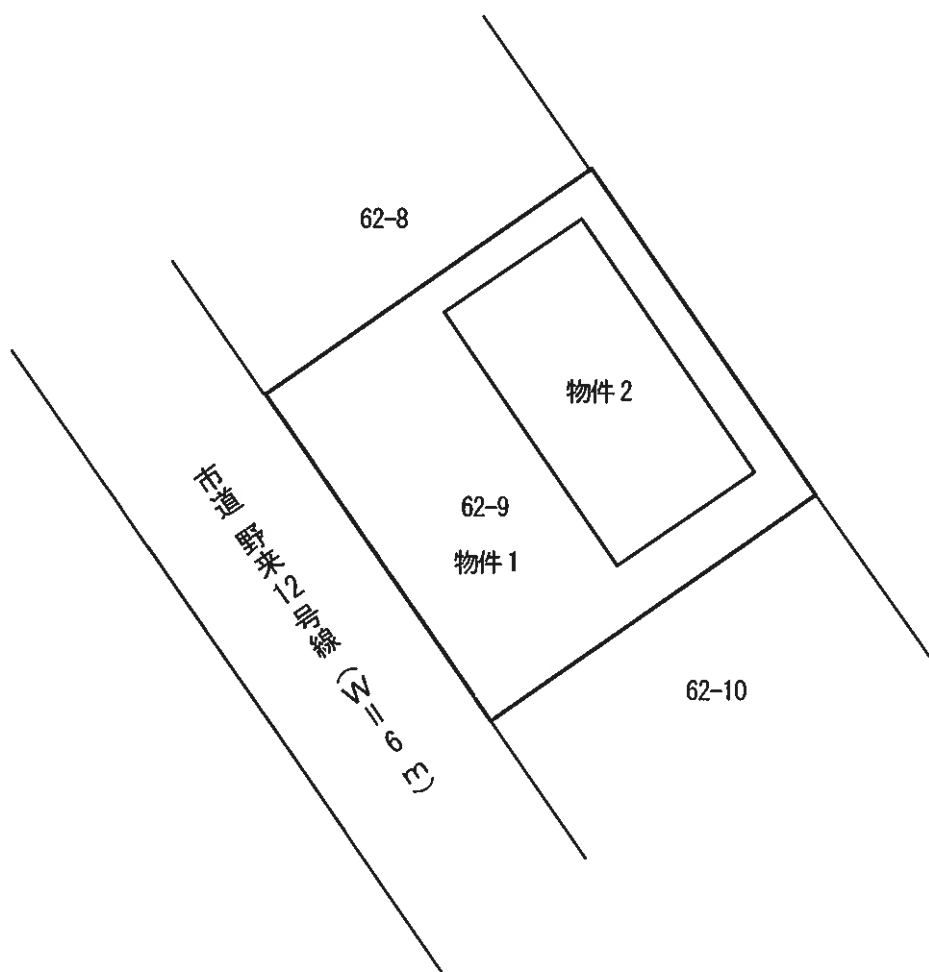
測日 (自作図)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(日本建築士会連合会)

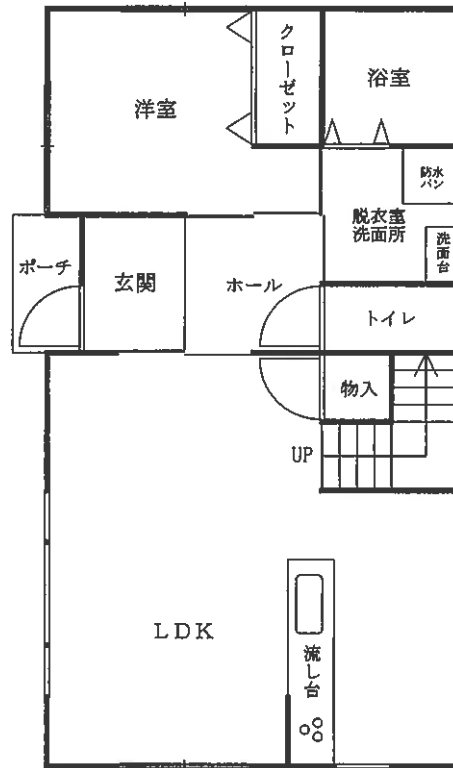


※ 建物の配置は水平投影を基に作成

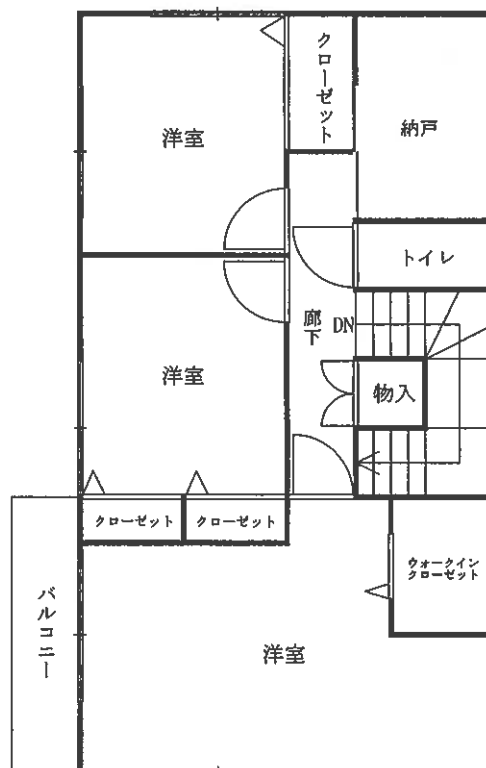
土地建物位置関係図

縮尺 1 : 250

物件 2



1階



2階

建物間取図

縮尺 1/100